

福井商工会議所の動き

FCCI NEWS

2 月度議員懇談会



2 月度議員懇談会を2月3日11時より福井商工会議所ビルにて開催し、66 名が参加した。

開会にあたり八木会頭から挨拶が行われた。昨年の今頃は、北陸新幹線が開業するという期待感から、今までにない興奮があった。そこから開業して約10ヶ月が経過したが、関東圏や長野を中心に、県外からの来訪者が増加。福井駅のくるふ福井では年間来場目標を突破し、レンタカーの利用も約1.5倍に増加するなど誘客効果があつたと振り返った。一方でレンタカーの乗り捨て場所として金沢・富山も多くあり、両地域から観光客呼び込み福井県内で長く滞在してもらう工夫をしていく必要があると課題も示した。



開会の挨拶を行う八木会頭

他にも、音楽フェスであるワンパークフェスティバルや、ふくい桜マラソン、福井フローウィングズなど様々な場面で新幹線開業による大きな経済波及効果を上げているとした。

しかしながら、最近では福井駅周辺の人が若手落ちついてきたとの声もあり、この賑わいを一過性にしないことが重要だと述べた。その中心を担うのがアリーナ構想であり、アリーナが誕生する事で、その来訪者4千人近くが街中を回遊している姿をイメージすると、大きな経済効果が期待できるとし、能動的に開業に向けた機運を作り上げたいと述べた。

経済情勢に目を向けると、米国での大統領交代や、賃上げ・値上げなど先行き不透明な経営課題に対していかに対応していくかが求められており、福井商工会議所では、令和7年度の活動テーマ「志高共鳴(しこうきょうめい)」を胸に、活動に取り組んでいきたいとした。

続いて卓話に移り、「クリエイターと、くつつくろう!」をテーマに、一般社団法人福井県クリエイター協会代表理事 景山直恵氏、理事 坂田守史氏より講演が行われた。

講演では同協会の概要のほか、ク

リエイターや県民の創造性を高めるためのセミナー・交流会などの活動内容や活動理念が紹介された。

また、デザインなどのクリエイティブ活動全般の相談対応を行うサテライトオフィスであるふくいクリエイティブホーム「Cream」や、クリエイターの登録バンク等も紹介が行われ、企業での積極的な活用を呼びかけた。



講演を行う景山氏

【議員異動】(敬称略)

アクサ生命保険(株)福井支社

(旧) 西手 良成 (支社長)

(新) 吉田 耕一 (支社長)

(株)勝木書店

(旧) 浅香 祐二 (代表取締役社長)

(新) 中村 大輔 (代表取締役社長)